

木村所長の後任として、新たに科学技術政策研究所の所長となった和田智明と申します。私は昭和52年に科学技術庁計画局に入庁以来何度か科学技術政策立案の仕事に関わってきました。直近は5年前に内閣府の科学技術政策担当参事官時代に、第三期科学技術基本計画の策定の仕事に携わり、その際、総合科学技術会議の議員の先生方と政策研の役割と活用について何度か議論したことをよく覚えています。政策研に来てみて、政策研が次期基本計画の検討に大きく貢献できることになったことを知り、本当に嬉しく感じています。

科学技術をめぐる情勢は大きな変化を見せており、地球環境問題への科学技術による貢献、科学技術駆動型の地域経済振興、東アジアでの科学技術協力などの重要性が認識されつつありますが、その中で政策研の果たす役割もますます大きくなっていくものと考えています。

政策研が我が国の科学技術政策の立案、推進を支える中核的調査研究機関として、内外から認識されるよう、所員の人達と力を合わせて頑張っていく所存ですので、関係者の方々の御指導、御鞭撻をよろしくお願いいたします。

平成20年7月11日

和田 智明